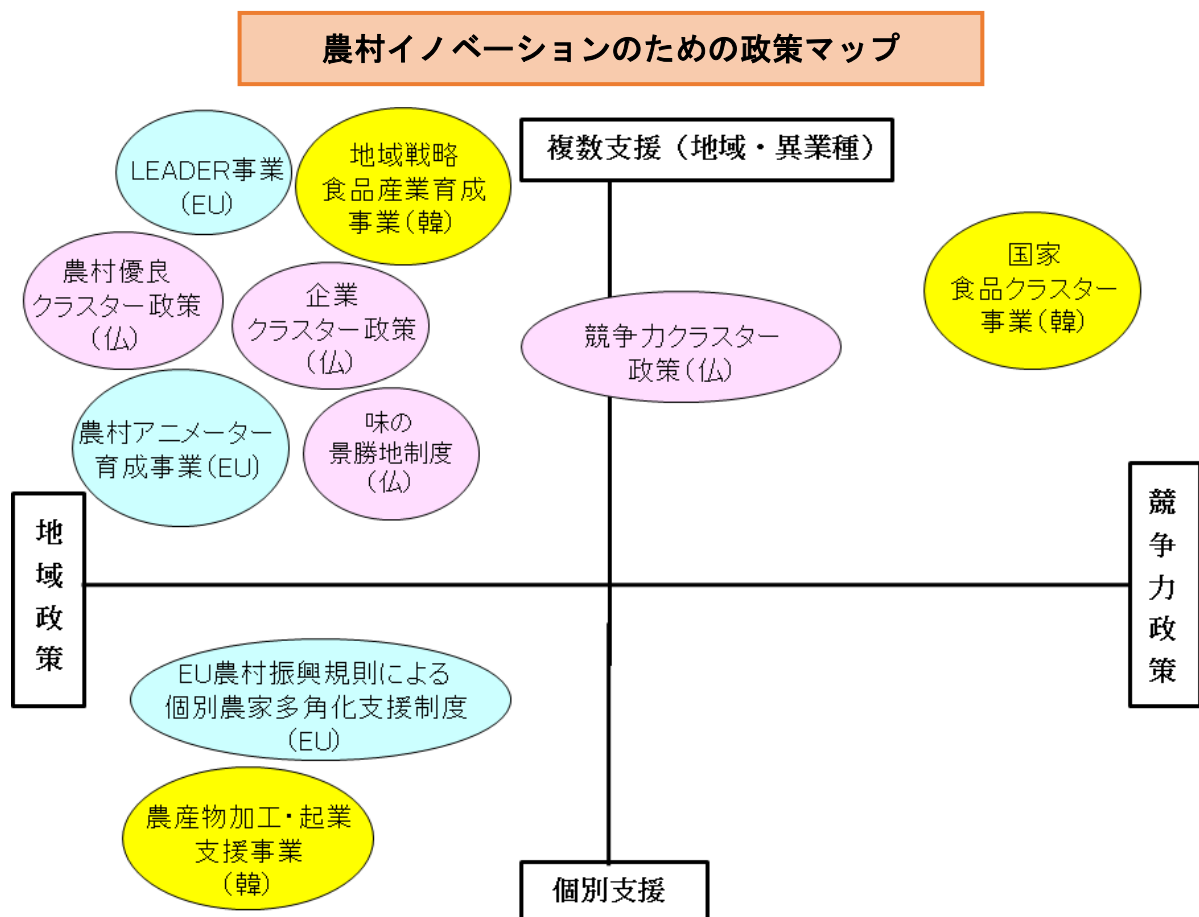


農村イノベーションには、リーダー的人材・受け皿組織の育成、R&D ネットワークの形成が重要

我が国の農業を活性化するためには、6次産業化などにより農村イノベーションを起こす必要があります。そのための方策を探るため EU、仏、韓国などの海外での農村イノベーション政策について調査し、政策の視点(横軸)と支援対象(縦軸)によりプロットした政策マップを作成しました(図参照)。

その結果、地域や異業種との連携を重視した取組(第2象限)が積極的に展開されており、我が国の6次産業化においても、今後地域的な取組みに向けたリーダー的な人材の育成、事業の受け皿となる組織の育成の重要性が示唆されました。また、競争力を高める上で、研究機関との連携(R & D ネットワークの形成)が重要な役割を果たすことも明らかになりました。



この成果の詳細については、農林水産政策研究所 Web サイトをご覧ください(以下参照)。

●農林水産政策研究所レビュー No.65 (2015 年 5 月)

https://www.maff.go.jp/primaff/kanko/review/attach/pdf/150529_pr65_06.pdf

●シンポジウム「農村におけるイノベーションを担う人材とその育成 -EU・韓国・日本の動き-」(2015 年 3 月 9 日)

<https://www.maff.go.jp/primaff/koho/seminar/2014/index.html#20150309>

[2015 年度 研究ピックアップ]